

光通信分野における研究開発(R&D)および製造テスト向けに設計された、多機能で高性能なテストプラットフォーム

光コヒーレント伝送のテストを、コンパクトでIEEE/OIFの規格に準拠したテストを簡単に自動化でき、メインフレームに各モジュール取り付け・外しが容易にできるスロット方式を採用しています。光コヒーレント試験またはそれ以外の光伝送試験の検証でも最大限に効果を発揮します。

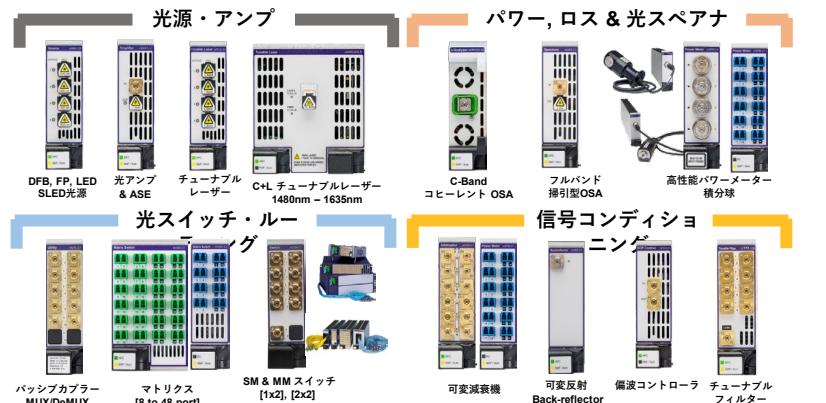
■高い拡張性とモジュール性: 3または8スロットのシャーシに、幅広い光テストモジュールを自由に組み合わせて搭載でき、将来的なニーズにも柔軟に対応

■豊富なモジュール群: 光源、パワーメーター、可変減衰器、光スイッチ、スペクトラムアナライザなど、業界で最も包括的な高性能モジュールを提供

■高性能・高精度な測定: 厳しい光通信デバイスやシステムの特性評価において、高速かつ高精度な測定を可能にし、開発と製造効率を向上に貢献

■直感的な操作と自動化対応: HTMLベースのGUIにより直感的な操作が可能で、SCPIコマンドを通じてテスト自動化システムへのシームレスな統合を実現

■多様なアプリケーション対応: 光コンポーネントやシステムの総合的なテストに最適化されており、研究開発から量産ラインまで幅広いアプリケーションをカバー



IL・ORL/PDL
モジュールも
提供中



- 最大8ポートの100GbE、同時に4経路までのネットワークエミュレーションを実行
- 独自のLow-PDV設計により、極めて低いPDVのネットワークを再現
- 遅延とジッタの分解能1ns・精度5nsで、厳格なタイミング制御要件に対応
- 100GbEワイヤレートで最大320msの遅延を付加でき、長距離の遅延再現に最適



- フルワイヤレート1.6Tのトラフィック送受信が可能
- IEEE 802.3dj準拠
- AIデータセンタネットワークを構成するスイッチファブリックの検証
- 最新の技術革新をサポート: Linear Pluggable Optics (LPO), coherent optics, retimed transmit linear receive modules (RTL), 224 Gbps/レーンPAM4シグナリング

